

日本消化器内視鏡学会東北支部評議員会議事録

(第 145 回例会：於 山形市)

平成 22 年 7 月 10 日 (土)

於 国際交流センタービッグウイング (pm12:00~12:30)

挨拶

支部長

小原 勝敏

第 145 回東北支部例会会長

武田弘明先生

報告事項

(1) 事務局報告

評議員の辞退：渋木諭先生（宮城県）、佐々木睦男先生（秋田県）、
中村純先生（秋田県）

(2) 平成 21 年度東北支部収支決算、および平成 22 年度収支予算の報告（江尻 豊）

内視鏡学会の会計年度が 2 月末であり、平成 21 年度東北支部収支決算は監査の先生方の承認を得て、本部に提出した。評議員の先生方には、事後承諾になるが、ご了解いただいた。

(3) 理事会・支部長会議報告

理事会：2010.4.16（於 学会本部事務局）

- ・法人化（一般社団法人）に向けて、法人化対策委員会の設立と内視鏡学会定款の見直しと策定を行う。
- ・先進医療としての大腸 ESD についての声明文（資料 1, 2）
- ・大腸 ESD データ検討委員会（委員長：小原勝敏）の設置
- ・「臨床研究の利益相反（COI）に関する共通指針」の細則について

支部長会議：2010.5.12 第 79 回日本消化器内視鏡学会総会（会長：田尻久雄先生）
前日、於 グランドプリンスホテル新高輪

- ・会員数：日本消化器内視鏡学会会員数：31,964 名（平成 22 年 5 月 6 日現在）
東北支部会員数：1,974 名（平成 22 年 5 月 6 日現在）
- ・各支部報告：東北支部より平成 22 年 1 月以降の学術集会、支部セミナー等開催状況および今後の予定等報告。
- ・東海支部の支部長の交代あり。藤田保健衛生大学第 2 病院消化器内科の芳野純治先生から同大学の乾 和郎先生に代わった。
- ・その他

第 81 回日本消化器内視鏡学会総会（会長：吉田茂昭先生）

平成 23 年 4 月 21 日（木）～23 日（土）（青森市）

第 83 回日本消化器内視鏡学会総会（会長：小原勝敏）

平成 24 年 5 月 12 日（土）～14 日（月）（グランドプリンスホテル新高輪）

(4) 専門医制度支部審議会（支部委員：福田眞作先生）（平成 22 年 5 月 21 日、於盛岡）

東北支部における指導医・指導施設・専門医更新の審査結果

専門医 35名／35名（全員合格）

指導医 13名／13名（全員合格）

新規指導施設 6／6施設（全施設合格）

継続指導施設 14／15施設：1施設は閉院のため申請取り下げ。

- ・平成21年度に、内視鏡室面積不足で一年間の期限付き合格となっていた弘前市立病院は、平成22年5月28日付で独立した内視鏡室の面積が22.52㎡→30.93㎡になり、22年度の支部審査では合格となり、中央審議会での審査待ち。
- ・専門医制度中央審議会は9月9日に東京で開催される予定である。

(5) 第145回東北支部例会

会長：武田弘明先生（山形大学医学部附属病院 光学医療診療部）

内視鏡専門医をめざす先生方のプレナリーセッション 17題、シンポジウム 9題、ワークショップ 7題、VTR ミニパネル 5題、大腸挿入法ハンズオン&実技 レクチャー1題、一般演題 65題、ランチョンセミナー1題（計 105題）。

(6) 今後の支部例会、東北セミナーの予定

- ・第146回東北支部例会

会長：深瀬和利先生（山形県立中央病院内科）

平成23年2月3日（金）於 仙台国際センター（仙台市）

- ・第147回東北支部例会

会長：千葉俊美先生（岩手医科大学医学部消化器・肝臓内科）

平成23年7月9日（土）於 アイーナ

- ・第148回東北支部例会

会長：遠藤昌樹先生（岩手医科大学医学部消化器・肝臓内科）

平成24年2月3日（金）於 仙台国際センター（仙台市）

- ・第22回東北セミナー

会長：佐々木賀広先生（弘前大学医学部附属病院医療情報部）

平成23年1月22日（土）・23日（日）於 ホテルニューキャッスル（弘前市）

(7) その他

「内視鏡専門医をめざす先生方のプレナリーセッション」優秀演題賞の表彰式を行った。初めての企画である。17題の応募から厳正な審査により、優秀演題として5題が選ばれた。審査員は支部長、武田弘明会長、村上晶彦先生、小池智幸先生の4名。優秀演題賞として、東北支部から賞状と賞金3万円、そして武田会長から記念品が贈られた。

優秀演題賞：

*小林敏一先生（山形大学医学部消化器内科学）

「副膵管ステント留置後に内視鏡的乳頭部腫瘍切除術を施行した2例」

* 三浦友来先生（山形県立中央病院内科）

「内視鏡的に採石し得た Bouveret 症候群の 1 例」

* 中村純先生（福島県立医科大学医学部消化器・リウマチ膠原病内科学講座）

「ESD 術中の体位変換の意義—術後合併症のリスクを軽減できるか—」

* 八田和久先生（東北大学消化器病態学分野）

「表在型食道扁平上皮癌深達度診断における Optical coherence tomography (OCT) と EUS の診断能の比較検討」

* 高橋健一先生（岩手県立中央病院消化器科）

「内視鏡検査が施行されたノロウイルス胃腸炎の一例」

協議事項

(1) 新評議員の選出（資料）

候補者氏名	現 職	入会年	推薦者
片岡 英	秋田大学 第一内科	2000 年	大西 洋英
堀川 洋平	平鹿総合病院 第一内科	1998 年	大西 洋英
西瀬 雄子	山形大学医学部 消化器内科	1994 年	河田 純男
遠藤 克哉	東北大学 消化器内科	2002 年	下瀬川 徹

4名の先生方は、幹事会において全員支部評議員として選出されたが、評議員会においても、全員評議員として選出された。

(2) 東北支部例会に連続 4 回以上欠席している評議員について

東北支部会則の中に、評議員に関する申し合わせ事項（平成 9 年 2 月 21 日付）があり、その中に支部評議員の資格の喪失の項で「評議員会を原則として、特別な理由なく連続して 4 回（約 2 年）欠席した場合」とある。

4 回以上欠席者：58 名、5 回以上欠席者：48 名、6 回以上欠席者：42 名（のべ人数）と欠席者が多いので、4 回以上欠席者に警告のはがきを送付することになった。

(3) その他

感謝状の贈呈

第 145 回東北支部例会会長・武田弘明先生に支部長から感謝状が贈呈された。